

平成 29 年度 第 5 回理事会 議事録

平成29年8月17日19時00分、大宮ソニックシティ5F 第501会議室において、理事会を開催した。

定刻に、代表理事 宇田 英幸が議長席につき、本会は有効に成立した旨を告げて議案の審議に入った。

理事 総 数	21名
本日の出席理事数	19名、委任状提出2名
監 事 総 数	2名
本日の出席監事数	0名、委任状提出2名

■定足数：監事 2 名・理事 21 名、計 23 名のため、12 名で過半数以上

■出 席：会 長) 宇田英幸 副会長) 伊藤伸、茂木有希子

理 事) 石川麻子、生方剛、大橋幸子、北村ミチル、倉元貴志、小池祐士、三枝佳代、鈴木香織、
鈴木真弓、高橋啓吾、田坂翔太、深井勉、星野暢、平田樹伸、丸達也

広報部) 小峰一宏

地域包括ケア推進部) 野村健太

総務部) 彩の国東大宮メディアセンター 田口晴絵 (書記)

監 事) 土屋美樹

埼玉県リハ専門職協会・コミュニティケアネットワーク川越) 欠席

■委任役員：星野裕亮、安井宏

■欠席役員：川俣実 (監事)、阪井之哉

■その他欠席：鈴木康子 (福祉機器委員長)、渡部慶和 (埼玉県リハ専門職協会・コミュニティケアネットワーク川越)

敬称略

■議 題：

I. 審議・検討事項

第 1 号議案 第 4 回理事会議事録の確認について (資料 1)

第 4 回理事会議事録 (案) を再度サイボウズ上に掲載するため、1 週間を期限に加筆・修正があればコメントし、決定稿とすることが、満場一致で可決された。

第 2 号議案 学生会員制度施行 (資料 2)

【試行期間・対象】平成 29 年 9 月 1 日～平成 30 年 8 月 31 日とし、この期間における入会資格は埼玉県内の養成校の生徒 (1～4 年生) に限る。卒業と同時に資格を喪失する。学生会員という名称は、定款上の「その他の会員」ということとする。本格稼働になったら定款変更する。

【入会方法】入会希望者は申し込みフォームメーカーに登録する。学生証へ貼る「学生会員証シール」ではなく学生会員用の会員証の発行が必要であるが、今後検討する。学生会員の会員番号に関して事務局と検討する。

【研修会への参加について】正会員優先し、学生会員も参加可能とするが、正会員の枠を超えない工夫が必要。学生会員が参加可能な研修会は、参加対象が「学生会員該当」と明記されているものに限る。参加が不可能な研修は、3 土会共催研修、生涯教育とする。研修会の案内方法はホームページへの掲載と各養成校へ送付し掲示を依頼する。掲示書類に QR コードも追加、ツイッターをフォローしてもらおう。学生会員の研修会などへの参加費に関して一律 500 円とし、正会員が無料の場合は同様に無料とする。

【運用、その他】学生会員から正会員への移行手続きに関しては随時理事会で検討していく。運用方法の

詳細はサイボウズにて継続審議とする。8月締め切りの定期便の研修会案内には学生会員についてお知らせする。

第3号議案 平成30年度日本作業療法士協会作業療法推進モデル事業参画について（資料：別紙）

1. 育児・子育て・介護を担う女性会員の参加促進

ネット配信型(自宅内受講型)研修会をライブ配信での実施を検討中。当日のスタッフ配置、修了証やポイント、研修費用の支払い方法についての検討が必要。試行にあたり会員へのアンケートをフォームメーカーで行う。内容については次回の審議事項とする。

2. 学生会員の本格施行による将来の士会加入促進

①は現在進行中、②③についても満場一致で可決され、詳細については継続審議とする。

第4号議案 RUN伴の作業療法学科学生参加について（資料：別紙）

審議取り下げとなった。

第5号議案 事務パート職員求人における時給・昇給設定について（資料3）

時給は900円(試用期間850円)からとし、昇給は年1回40円または50円とすること、採用後は試用期間あり、PC使えるなどの条件設定することで満場一致で可決された。

第6号議案 事務パート職員の社会保険加入について（資料3）

現事務パート職員社会保険加入について、勤続年数、勤務状況、貢献度を考慮し満場一致で可決された。

第7号議案 後援依頼について（資料4）

埼玉がんリハビリテーション研修会・学術研修会への後援の依頼に関して満場一致で可決された

II. 報告・確認事項

1. 各部局活動報告

1) 事務局長

大橋事務局長より以下の報告があった。

各部署で各部員の委嘱状が必要な場合は、各部局長が作成し事務局に送付頂きたい。

2) 法人管理部

三枝理事より報告なし。

3) 総務部

丸理事より以下の報告があった。

・定期便20日締め切り。静岡県士会から50周年記念OTいきいきカルタが届いた。

4) 財務部

北村理事より以下の報告があった。

・会計マニュアルを変更したため最新版を使用して会計処理して下さい。会計報告の遅れのないよう、また遅れている部署にはお知らせをしているため再度確認をお願いしたい。最終会計マニュアル作成送りましたが、学生会員の予算を加筆、その他微調整は随時サイボウズでお願いしたい。

5) 学術部

安井理事欠席のため高橋理事より以下の報告があった。

・10月21日の高次脳機能障害の研修会31名の登録。定員100名であるため周囲への告知を依頼する。

6) 生涯教育部

鈴木香織理事より、特段の報告なし。

7) 職能開発事業部

鈴木真弓理事より以下の報告があった。

・精神障害を専門としない研修会の事業計画書を作成し提出する。

8) 広報部

生方理事と小峰氏より以下の報告があった。

・7月27日に会議を実施し、4月にホームページを改定、見やすいホームページ再構築、メールマガジンの運用、ペーパーレス決済の行うと35万費用がかかる。内容に関しては次回審議の事項とする。

・メールマガジン導入に関して、規約などの確認が必要。会員に行き届くよう、複数の媒体の併用(LINE@、facebook)も検討。各自資料を参照し次回審議事項とする。補正予算を組む必要がある。

9) 地域リハ推進部

平田理事より報告なし。

10) 地域包括ケア推進部

茂木理事より以下の報告があった。

・第3回ナイトセミナーの60名強の申し込みあり。多くの方の参加をお願いしたい。

・9月16日介護予防基本コース、9月30日地域ケア会議基本コースを開催予定、申し込み終了した。9月30日の運営協力を今後理事にも依頼する可能性あり。

・8月11日実務者フォローアップ研修で岡山県津山市の安本氏が講義を行った。

・OT協会の総合事業に関する人材育成研修が9月9日・10日に開催される。2名参加可能で平田理事と茂木理事が各1日ずつ参加。もう1名参加を調整する。

11) 認知症地域支援推進部

倉元理事より以下の報告があった。

・RUN伴募集終了、県士会員34名申し込み。最終調整中であり詳細決まり次第、報告手段も検討していく。

・9月9、10日に認知症上級コース開催予定、40名参加予定。中村会長特別講演には22名聴講予定、現座も応募中。9月9日の懇親会も募集中。

・子世代のつどいは、今週末さいたま市で開催、倉元理事が参加予定。若年者のスポーツ大会は11月予定だったが延期、会場調整中。川越の若年の集いが今月開始、西部ブロックの協力あり。

・小川町のカフェの立ち上げ8月24日予定。

12) 福利厚生・災害対策部

阪井理事より欠席のため報告なし。

13) 制度対策部

石川理事より以下の報告があった。

・OT協会の制度対策の情報はサイボウズにアップしている。

・9月9日、障害保健福祉領域OTカンファレンス(新潟)に石川理事が参加予定。

14) 各ブロック

東部) 小池理事より以下の報告があった。

・7月20日第3回「今夜はみんなで語らnight」開催し、参加者は44名。

・夏キャンは終了、見学は8月末まで。4校全体の相談件数は47件、見学予約は88件。県立大の夏キ

キャンでは、相談件数 47 件、見学 34 件であった。

西部) 深井理事より以下の報告があった。

・8月5日、6日に文京学院大学にて夏キャン開催し、相談は1日目16件、2日目29件であった。9月10日現職者共通研修会を国リハで開催予定。

南部) 鈴木香織理事より以下の報告があった。

・7月22日に上尾中央医療技術専門学校にて夏キャン開催。相談14件、見学7件であった。4校で述べ88件の見学予約へ繋がった。内訳は上尾中央医療7件、県立大34件、日本医療科学大学11件、文京学院大学36件。

・相談内容をフォームメーカーにて集約中、未入力の本日本医療科学大学と文京学院大学は協力を。9月27日夏キャン振り返り会議をウエスタ川越にて開催予定。

・10月16日事例検討会開催予定。14名応募、そのうち発表者4名、聴講生が多い傾向。11月18日現職者共通研修会開催予定。

北部) 星野裕亮理事欠席のため、鈴木真弓理事より以下の報告があった。

・日本医療科学大学の夏キャン実施し、件数などは南部ブロックの報告を参照。来場者数は100名を越え、県外(栃木、群馬)が多かった。

15) 訪問リハビリテーション振興委員会

星野暢理事より以下の報告があった。

・9月30日、10月1日に「第8回 埼玉県リハビリ三団体主催 訪問リハビリテーション実務者研修会 BASIC コース」開催。申し込み締め切りは8月31日、募集中のため声掛けをお願いしたい。訪問リハアドバンス研修会を平成30年2月28日開催予定。内容は、内容を半日ずつに分け、訪問の小児領域について小児医療センターのPT、精神領域について精神医療センターの宇田氏に講師を依頼。

16) 生活行ため向上マネジメント推進委員会

高橋理事より以下の報告があった。

・8月27日 事例検討会6名発表予定。10月27日事例の書き方検討会を開催。

・OT協会のMTDLP推進協力校は目白大学となった。会場を提供する。

17) 子ども支援委員会

田坂理事より以下の報告があった。

・「小児を専門としていない研修会」の会員向け広報、フォームメーカーを20日までに作成する。

・感覚運動実践研修も埼玉県に依頼を受けて開催に向けて進めている。講師は平田理事を予定。

18) 福祉機器委員会

鈴木康子委員長欠席のため三枝理事より以下の報告があった。

7月25日に会議実施。会員向けアンケートを作成進める。

19) 第27回埼玉県作業療法学会

宇田会長より報告があった。学会長は日本医療科学大学の本田豊氏となった。

20) 埼玉県リハビリ専門職協会・コミュニティネットワーク川越

渡部氏欠席のため報告なし。

2. 会長・副会長より

宇田会長よりサイボウズでの情報共有をこまめに行う事。

3. 監事より

川俣監事より、特になし。

4. その他

北村理事より、補正予算に関する連絡が後日財務部より通知される。

Ⅲ. その他

次回理事会：平成 29 年 9 月 14 日（木） 802 会議室

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は21時30分閉会を宣した。

上記の議決を明確にするため、出席理事及び出席監事が次に記名押印する。

平成29年 9月 14日

一般社団法人埼玉県作業療法士会 理事会
